

□ 要請番号 (JL60919B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 2代目	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・社会保障・国民連帯省

2) 配属機関名 (日本語)

ンケンボ・外来診療センター

3) 任地 (エスチュエール州リーブルビル市) JICA事務所の所在地 (リーブルビル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都リーブルビル市内ンケンボ専門病院(感染症対策)敷地内に2008年に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関で、全国に10箇所あるHIV/エイズ専門機関の一つ。主な事業内容は、HIV抗体検査やカウンセリング、HIV/エイズ患者への治療薬の提供、日帰り入院、患者に対する栄養指導など多岐に渡り、登録患者数は8,000人を超過している。診察件数は約50件/日であるが、検査や薬剤の受け取りのみに来る患者を含めると来院患者数は約150人/日である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガボンのHIV/エイズ感染率は3.6%(2016年/UNICEF公表データ)で、若干減少傾向にあるもののHIV/エイズ予防対策は国家の重要な課題となっている。ガボンではHIV検査及び薬剤は患者の国籍に関わらず無料で提供されているが、薬剤を受け取るにあたって定期的な診察が義務付けられている。しかし、様々な事情にて定期診察に訪れず、治療が中断している患者が多くいるのが大きな問題となっている。現在派遣中のボランティアは、HIV/エイズ患者(継続治療中断患者含む)の状況把握の一環として、患者統計整備や患者情報管理の改善を行っている他、保健分野隊員と共にピアエドゥケーター育成活動を行いHIV/エイズや性感染症に関する啓発活動を行っている。同センターにおける統計整備や、ピアエドゥケーター育成活動は、当地のHIV/エイズ対策に重要であることから、継続した隊員派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚などと協働し、主に以下の活動を行う。

- 1.同院を訪れる患者に関する統計整備・患者情報管理を継続的に支援する。
- 2.同院における治療中断患者を対象とした啓発活動に関するサポートを行う。
- 3.同院内における業務改善のための助言・サポートを行う。
- 4.他の保健分野隊員と共にピアエドゥケーター育成や院外での啓発活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内の事務機などの事務機器・用品、HIV/エイズ患者情報管理ソフトSANTIA

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:医師4名(うち1名センター長、40代、女性)、看護師3名(うち1名カウンターパート、40～50代、男女)、臨床心理士6名(20～40代、女性)、ソーシャルワーカー4名(30～50代、男女)、臨床検査技師1名(50代、女性)、会計1名、秘書

活動対象者:HIV/エイズ患者、地域住民

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：学歴が重視される職場環境である為

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：ワード・エクセルなどPCスキル

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は同性隊員と同居になる可能性があります。